

下地明友先生の経歴

経歴

1947 (昭和22) 年	沖縄県宮古島生まれ
1966 (昭和41) 年 3 月	宮古高校卒業
1966 (昭和41) 年 4 月	熊本大学医学部入学
1973 (昭和48) 年 3 月	熊本大学医学部卒業
1973 (昭和48) 年 4 月	熊本大学医学部神経精神科にて実地研修
1974 (昭和49) 年 4 月	熊本大学医学部附属中毒研究施設神経中毒学部門助手
1981 (昭和56) 年10月	熊本大学医学部助手 (神経精神医学)
1983 (昭和58) 年 3 月	「老人痴呆・アルツハイマー病の脳の老人斑と血管との関係について : 老人斑の形態学的形成機序」で熊本大学医学博士
1987 (昭和62) 年 4 月	沖縄県立宮古病院精神科医長
1993 (平成元) 年 5 月	熊本大学医学部講師 (神経精神医学)
1997 (平成9) 年 9 月	熊本大学医学部助教授 (神経精神医学)
2004 (平成16) 年 5 月	熊本大学医学部附属病院神経精神科長併任
2005 (平成17) 年 4 月	熊本学園大学教授 (社会福祉学部) に就任
2018 (平成30) 年 3 月	熊本学園大学を退職
2018 (平成30) 年 4 月	熊本学園大学水俣学研究センター顧問・客員研究員

非常勤講師

- 放送大学講師 (2002年10月)
- 熊本大学教育学部 (2011年～2016年)
- 熊本学園大学 (2018年 4 月～)
- 九州ルーテル学院大学 (2016年 4 月～)

受賞歴

- 多文化間精神医学会賞 (2017年)

主な調査研究

あさぎり町「こころとからだの健康づくりに関する調査」(2008年)
あさぎり町「平成20年度地域自殺対策事業地域戦略(モデル地域あさぎり町)」(2009年)
上天草市自殺予防対策事業(2009年)
あさぎり町「うつ病予防のための地域介入プログラム」(2010年)
熊本市ひとり親家庭児童訪問事業(2010～2016年)
芦北町女島住民健康調査(2011～2012年)
小国町「小国町における睡眠をテーマとした心の健康に関する啓発及び実態調査」(2012年)
タイ健康調査(2013年12月21日～25日)
カナダ先住民健康調査(2014年8月28日～9月1日)

研究助成

科学研究費補助金(基盤研究(B))「水俣病被害とその影響をふまえた水俣地域市民社会の再生に関する総合的研究」、2015～2017年度、研究代表者:花田昌宣
科学研究費補助金(基盤研究(B))「水俣病発生確認50年後における被害と救済策がもたらす社会的影響の総合的調査」、2011～2013年度、研究代表者:丸山定巳
科学研究費補助金(基盤研究(B))「水俣病半世紀の被害実体の再評価とその社会的影響に関する研究」、2008～2010年度、研究代表者:原田正純
科学研究費補助金(基盤研究(B))「水俣病事件と水俣地域社会の再生に関する総合的研究」、2005～2007年度、研究代表者:原田正純

社会活動

精神保健指定医(1982年～)
熊本県精神病院実地審査医(1992年)
九州神経精神医学編集委員(1998年～)
熊本県精神科嘱託医(2000年～)
日本多文化間精神保健専門アドバイザー(2002年～)
日本精神神経学会精神科専門医制度九州・沖縄地区部会面接委員(2005年～2006年)
日本多文化間精神医学会理事(2006年～)
国立民族学博物館共同研究員(2007年～2008年)
熊本市自殺対策連絡協議会委員(2009年～)
内閣府配偶者からの暴力被害者支援アドバイザー(2010年)
熊本市精神保健福祉連絡協議会委員(2014年～)
精神科専門医(2017年～)